

## ドクターTのひとりごと その76

### 選挙のポイント

昨年11月に市議会議員一般選挙、今年2月に市長選挙、4月に府議会議員一般選挙が実施された。市政や府政の運営、まちづくりの方向性を誰に託すのかを決める大切な選挙であるが、近年、投票率の低下が深刻となっている。ショッピングセンターや高専、保安学校の協力も得て、新たに期日前投票所を設置するなど工夫はしているが、明らかな成果は表れていない。今後、本人確認を厳密にする中で、ネットワークを用いた電子投票などについても、検討する必要があると考えている。

候補者は選挙期間中にさまざまな公約を掲げるが、事実に基づかない内容や実現が不可能な公約も含まれる。公約の妥当性や実現性を確認し、有権者に知らせる仕組みも必要であるとする。さらに、候補者が公約を実行するには、財源確保の問題、法令や条例との整合性、利害関係者との調整などが必要である。その上で、予算編成権を持つ首長と、議会の過半数以上の議席を有する議員団とが、合意できる内容でなければならない。

議会で他の議員団と合意できない少数議員団の公約は、全く実現が不可能である。市民の皆さんは事実に基づいた主張を候補者からよく聞き、公約を実現できる候補者を選んでいただきたいと考えている。

## ウズベキスタンの文化

国際交流員 レ・アルトゥル



### 結婚式

今回は結婚式についてお話ししたいと思います。ウズベキスタンは多民族国家なので結婚式にもいろいろな種類があります。その中から西洋式と伝統式の2つを紹介します。

西洋式では、新郎は朝早く起きて正装に着替え、高級車で新婦の家に向かいます。新婦の家でご飯を食べ、ご両親に結婚について賛成していただきます。その後、ザグス(婚姻届申請場所)で婚姻届にサインします。そして、公園や観光地で記念撮影をし、夜になったらレストランで美味しい食事やお酒を飲んだり、踊ったりして楽しい時間を過ごします。

伝統式では、新郎新婦の家族が朝早く起きて200人分のプロフ(ウズベキスタンの伝統料理)を作り、お祝いに来ていただいた皆さんに振る舞います。その後、ザグスで婚姻届にサインして公園や観光地で記念撮影をします。そして、500人程のゲストをレストランに招待し、結婚を盛大にお祝いします。

ウズベキスタンの結婚式は非常に大きな行事です。結婚式には親戚や友人、仕事の同僚だけではなく近所の人も招待します。招待した友達の友達も来たりするので少なくとも500人くらいは結婚式のために集まります。全く知らない人も参加するので日本人からしたら不思議な空間かもしれませんね。

《スポーツ振興課》



## 人権の輪

イメージから一歩先へ

昨年、沖縄出身の歌手、安室奈美恵さんが惜しまれつつ引退しました。「安室ちゃん」と親しまれ、ドラマやCMなどのタイアップ曲も多く、老若男女問わず幅広い世代から支持されています。かつては、彼女のファッションスタイルが大流行し「アムラー」が新語・流行語大賞に選ばれるなど、社会現象ともいえるほど多くの人々を魅了しました。

引退発表の後、テレビ番組で引退についての街頭インタビューが流れており、ある関西在住の年配の女性が「私は、どこかで本土の人と距離を感じていたのか、沖縄出身だということをおまわり言いませんでした。でも安室ちゃんの活躍以後、私の中の沖縄のイメージが変わり、今では誇りを持って沖縄出身だと言えるようになりました」と語っていました。

沖縄といえば、観光・リゾート地や安室さんなどの芸能人の出身地としてのイメージがあるほか、沖縄が歩んできた歴史から抱くイメージなど人によって思い浮かぶことはさまざまです。「イメージ」とは、ある物事に対して抱く印象や連想することですが、このイメージには先入観や偏見となって

しまう危ない一面があります。例えば「関西の人は、みんな早口で、話が面白い」イメージがあるとしても、話す速さは人によって違い、関西人全員が面白いというわけではありません。

また、そのものが持つ一面だけを捉えた印象や過去の経験による思い込みが心に残り、固定的なイメージを持ってしまふこともあります。マイナスイメージを持ってしまふことで関わることを避けたりしがちになります。イメージは想像なので、それを思い浮かべる人によってそれぞれ違い、不確かなものだといえます。「怖そうなイメージがあったけれど、話してみると、優しい人だった」というように、話すことで想像ではなく本物の相手のことが分かり、勝手に抱いていたイメージと現実とが全然違っていたということもあります。想像だけで分かったような気になってしまうイメージの落とし穴。特に人と人との関係は、想像で語るのではなく、話して、関わって、やっと分かるものなのです。

《人権啓発推進室》

## 小児医療の虎の巻

監修 舞鶴医療センター  
母子保健・小児医療センター部長 小松 博史先生

今月から始まる新連載「小児医療の虎の巻」では「こんな時どうするの?」といった子どもの急病への対処法を紹介します。

### 子どもの様子がおかしかったら...

まず、落ち着きましょう。そして子どもの様子をしっかり見ましょう。「体温」「症状」「きげん」「食欲」「尿や便の状態」などを確認し、かかりつけのお医者さんか#8000(京都府小児救急電話)に相談しましょう。

### 《京都府小児救急電話相談》

【時間】19時～翌日8時(土曜日は15時～翌日8時)

【電話】#8000 か 075・661・5596

【内容】看護師や小児科医師が電話相談に対応。発熱、打撲、おう吐、けいれんなど、夜間に子どものことが心配になったら相談を。

### いざというときに慌てないために

病院では緊急を要する重篤な入院患者さんに24時間体制で対応しているため、いつでも小児科医に診てもらうのは困難です。一般的に子どもによく出る症状について基礎的な知識を持ち、軽症の場合は診療時間内に受診するなど、医療機関への上手な受診を心掛けましょう。

《地域医療課》

## お役立ち情報をお届け!! 消防119

### 応急担架の作り方

けが人や急病人を安全な場所に搬送したり、病院へ搬送しなければならぬとき、必ずしも担架があるとは限りません。そんなとき、活用することができる応急担架の作り方を伝授します。

【必要物品】棒か竹2本、上着5枚程度(物干し竿の場合は強度を保つため4本(2本×2))

【手順】5着程度の上着を用意し、両そでに棒を通して完成。長袖の場合は、両手で棒を持ち、裏返すように脱ぎながら棒に通すとより強固に。ボタンやチャックがある上着の場合は、ボタンを掛けた状態で使用。

※毛布などでも作れます

《消防本部》



## 簡単レシピで手軽にヘルシー まいづるレシピ帖 アジの薬味マリネ

舞鶴の食材...アジ(舞鶴の旬の特  
鮮さかな(夏))

Vol.35



新鮮でおいしい海産物が手に入る「港町・舞鶴」。定番のお刺身もいいけどちょっと違う食べ方がしたいというときには、たっぷりの薬味でマリネはいかがでしょうか。同じく青魚のイワシをはじめ、赤身のカツオ・マグロにもよく合います。今回は、夏に向けて5～6月に脂の乗るアジを使用しました。

【協力】谷口久美子(食生活指導士)

材料【4人分】

1人分 90kcal 塩分0.5g

◇アジ(大)・・・1尾  
(正味200g)  
◇青ネギ・・・50g

◇ミョウガ・・・30g  
◇土ショウガ・・・8g  
◇ぼん酢・・・大さじ2  
◇オリーブ油・・・小さじ2

### 作り方

- ①アジは頭を切り落とし、3枚におろす。皮と小骨を除き、表面に5mm間隔で浅い切れ目を入れながら一口大に切る。
- ②青ネギは小口切り、ミョウガは縦半分にして小口切りにしてサッと水にさらしてよく水気を切る。ショウガは汚れを落とし皮ごとすりおろす。
- ③②の薬味とぼん酢、オリーブ油を混ぜ、アジを加えて和え、器に盛り付ける。

### 一言メモ

アジは青魚といわれる種類の魚で、健康に良いDHAやEPAといった成分を多く含んでいます。一方で青魚は鮮度が落ちやすいという特徴もあります。舞鶴では、スーパーや鮮魚店などでもその日の朝に取れたばかりの魚が流通しており「魚臭さ」のない新鮮な青魚が食べられます。青魚にはほかに、イワシやサバ、サワラなど舞鶴でも漁獲量の多い魚がたくさんあります。市水産協会に登録認定された「舞鶴のさかな提供店」なら、おすすめの食べ方や旬の魚も教えてもらえます。